

慢性呼吸器疾患看護認定看護師の活動について



独立行政法人 国立病院機構 兵庫中央病院
看護師長・慢性呼吸器疾患看護認定看護師
中嶋 宏

慢性呼吸器疾患看護認定看護師の役割

- 安定期、増悪期、終末期の各病期に応じた呼吸器機能の評価及び呼吸管理
- 呼吸機能維持向上のための呼吸リハビリテーション
- 急性増悪予防のためのセルフケア支援

認定看護師としての活動

1.呼吸困難感の軽減（実践）

現在だけでなく将来増悪することの
予防も含めた看護実践

2.スタッフのレベルアップ（指導）

自分一人が看護を行って回れるわけでは
ない。スタッフの知識・技術が向上
することが患者さん一人一人の呼吸困難
感軽減に繋がる

3. スタッフが困っている事を聞き、 アドバイスする（相談）

院内ラウンドを実施して、看護実践をするなかで困っている事例を聞き、適切なアドバイスを行う。

（自分が実践するのではなく、相談者が実践する）

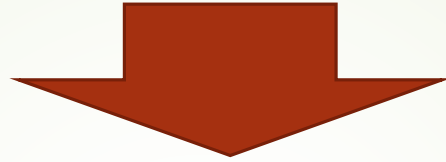
よくある質問・疑問

- SpO₂が上がらない！すぐにO₂UP！



- 本当に正しく測定されている？
- 供給デバイスは適正？
- 呼吸音、呼吸状態、顔色、体動など総合的にみて判断を
- 血液ガスの評価
- 上げたO₂をそのままにしない

- 
- Nsが検査値読めてどうするの？
 - Nsが画像を見てどうするの？



- 医師は検査値・画像を診断、治療の参考にする。
- 看護師は検査値・画像を観察・ケアに活かす。



74歳 男性

SpO2 99%(O2 2L/分)

pH 7.35

PaO2 85torr

PaCO2 40.2torr

呼吸浅い

- ・ 右肺に陰影、肺野が広い
→ドレナージは左側臥位中心
COPDの急性増悪？体動や発熱による呼吸状態悪化に注意

- ・ pHやや低くPaCO₂やや高い、呼吸浅い
→CO₂ナルコーシスになるかも
→O₂の減量、呼吸介助や排痰援助

実践するケアや観察には根拠を持つ事が必要！

日常生活動作の工夫

動作	上肢挙上動作	息を止める動作	反復動作	体幹前屈姿勢
原因	胸郭の動き制限 呼吸補助筋の使用増	無呼吸状態の持続	力を入れ続け 酸素消費量↑	横隔膜の動き制限
具体的 動作	▶ かぶり型の上着の着脱、洗髪 ▶ 高い所の物を取る 	▶ 排便や洗顔 ▶ 荷物を持ち上げる 	▶ 洗体 ▶ 掃除機をかける ▶ 拭き掃除 	▶ 靴下を履く ▶ 床の物を拾う ▶ 庭仕事 
対策	▶ 腕から先に上着を着る ▶ 前あきの上着を使用 ▶ 洗髪時、シャンプーハットを利用 	▶ 息を吐きながら腹圧をかける ▶ 呼気時に洗顔 	▶ ゆっくり行動 ▶ 適宜休憩 	▶ 椅子を利用 ▶ 足を組んで靴下を履く ▶ 膝を曲げてしゃがんで物を取る 